

第322号 2013年 1月16日
弘前大学総務部広報・国際課

学術講演会・研究発表会・公開講座

文部科学省科学技術戦略推進費 地域再生人材創出拠点の形成
「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」
「平成24年度第6回 被ばく医療プロフェッショナルセミナー」開催のお知らせ

弘前大学「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」では、国内外専門機関の放射線科学専門家を通して被ばく医療に関する国内外の動向を学ぶことを目的に、「平成24年度第6回 被ばく医療プロフェッショナルセミナー」を開催します。

このたび、「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」では、韓国から2人の講師をお迎えし、韓国における緊急被ばく医療体制の現状や、NREMC（緊急被ばく医療センター）の活動と役割について講演していただきます。

1. 日 時：2013年1月22日（火）17：00～18：20
2. 場 所：弘前大学大学院保健学研究科総合研究棟（2階） 16講義室
3. 講 師：韓国放射線医科学研究所（KIRAMS）緊急被ばく医療センター（NREMC）
・Director Dr. Jin Young Woo
・Director General Dr. Lee Seung Sook
4. 演 題：「The Present Status of Nuclear Power Plants and Radiation Emergency Medicine Preparedness in Korea」by Dr. Jin Young Woo
「The Activities and Role of the NREMC in Radiation Emergency Medicine in Korea」by Dr. Seung Sook Lee

※講演は英語で行います。

5. 参加費：無 料
6. 申込み：1月18日（金）17時までに電話・FAX・メールのいずれかでお申込みください。
○メールの場合：メールの件名を「第6回被ばくセミナー申込」とし、所属・職名・氏名を本文へ記入の上、E-mail：jm5401@cc.hirosaki-u.ac.jp までお申込みください。
○電話の場合：0172-39-5401へ所属・職名・氏名を添えてお申込みください。
○FAXの場合：下記アドレスより申込用紙をダウンロードの上、0172-39-5514へFAXしてください。
<http://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/~hibaku-pro/>

問い合わせ先：弘前大学「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」事務局
被ばく医療総合研究所事務室
電 話：0172-39-5401

文部科学省科学技術戦略推進費 地域再生人材創出拠点の形成
「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」
「平成24年度第7回 被ばく医療プロフェッショナルセミナー」開催のお知らせ

弘前大学「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」では、国内外専門機関の放射線科学専門家を通して被ばく医療に関する国内外の動向を学ぶことを目的に、「平成24年度第7回 被ばく医療プロフェッショナルセミナー」を開催します。

今回は、NHKのドキュメンタリー番組「NHKスペシャル」担当のディレクターお二人をお迎えし、長期にわたってメディアの立場から福島原発事故に取り組んでいる現状を報告していただきます。

※平成25年1月12日（土）に放送の「NHKスペシャル」では、福島第一原発事故直後に大量放出された放射性物質・ヨウ素131の影響の解明に迫り、その中で本学の活動の様子が紹介されました。

【NHKスペシャル】 <http://www.nhk.or.jp/special/detail/2013/0112/index.html>

1. 日 時：2013年1月24日（木）18：00～19：00
2. 場 所：弘前大学大学院保健学研究科総合研究棟（6階） 24講義室
3. 講 師：NHK第一制作センター文化・福祉番組部専任ディレクター 松丸 慶太氏
NHK第一制作センター文化・福祉番組部ディレクター 石原 大史氏
4. 演 題：「福島第一原発事故～科学とメディアがつながるとき」
5. 参加費：無 料
6. 申込み：1月18日（金）17時までに電話・FAX・メールのいずれかでお申込みください。
○メールの場合：メールの件名を「第7回被ばくセミナー申込」とし、所属・職名・氏名を本文へ記入の上、E-mail：jm5401@cc.hirosaki-u.ac.jp までお申込みください。
○電話の場合：0172-39-5401へ所属・職名・氏名を添えてお申込みください。
○FAXの場合：下記アドレスより申込用紙をダウンロードの上、0172-39-5514へFAXしてください。
<http://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/~hibaku-pro/>

問い合わせ先：弘前大学「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」事務局
被ばく医療総合研究所事務室
電 話：0172-39-5401

「プロテオグリカン（PG）フォーラム冬2012」開催のお知らせ

文部科学省補助事業・地域イノベーション戦略支援プログラム「プロテオグリカンをコアとした津軽ヘルス&ビューティー産業クラスターの創生」事業は、（地独）青森県産業技術センターを中核機関として平成22年度より多くの皆様のご支援ご協力のもと行ってきましたが、遂に最終年度を迎え、この3月で区切りを迎えます。

このたび、この3年間で達成した事業・研究成果の報告会、事業に関連して発売された多くのPG配合商品の紹介、さらなる発展を目的とした化粧品・健康食品業界における第一級の専門家らによる講演会及びパネルディスカッションによる最終フォーラムを開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日 時：2013年1月25日（金）13：00～17：15
2. 場 所：ホテルニューキャッスル 3階「麗峰」

3. 内 容 :

第1部<成果報告会・基調講演> 13:00~14:50

【開会挨拶】 事業総括・(地独)青森産業技術センター理事長 唐澤 英年 氏

【来賓挨拶】 文部科学省 科学技術・学術政策局次長 田中 正朗 氏

【事業・研究成果報告】 青森県産業技術センター・弘前大学

【基調講演】

「コーサーR&Dの取り組み～機能性素材を生かしたスキンケア有用性の向上～」
株式会社コーサー 開発研究室長 林 昭伸 氏 (医学博士)

第2部<PG配合商品披露> 14:50~15:15

第3部<特別講演・パネルディスカッション> 15:30~17:15

【挨拶】 三村青森県知事・葛西弘前市長・佐藤弘前大学長

【I・特別講演】

「健康食品開発の取組みについて」

株式会社ブルボン 機能性食品開発部 機能性食品開発課長 室橋 尚子 氏

【II・特別講演】

「現代女性が求める『肌・心・体のキレイ』」

株式会社小学館「美的」編集長 兵庫 真帆子 氏

【パネルディスカッション】

「PGヘルス&ビューティー産業クラスター創生に向けて」

座長：東京大学名誉教授・(一社)俯瞰工学研究所代表理事 松島 克守 氏
パネリスト

青森県知事 三村 申吾 氏

弘前市長 葛西 憲之 氏

弘前大学長 佐藤 敬

(地独)青森県産業技術センター理事長 唐澤 英年 氏

上記講演者等

東京大学大学院医学系研究科教授 松島 綱治 氏

青森県プロテオグリカンブランド推進協議会会長 楡引 利貞 氏

(カネショウ株式会社 代表取締役社長)

株式会社日経BP社 特命編集委員 宮田 満 氏

<交流会> 17:30~ 2階「曙」

4. 交流会費：3,000円

5. 詳細：<http://www.aomori-itc.or.jp/pg/action58.html>

※参加をご希望の方は、上記URLから申込用紙をダウンロードの上、FAXかE-mail等で送信ください。

※フォーラムは当日参加も受け付けておりますが、交流会参加は人数によりお断りする場合がございますので、事前申込をお願いいたします。

問い合わせ先：(地独)青森県産業技術センター弘前地域研究所 バイオテクノロジー部

電 話：0172-32-0965 (直)

0172-32-1466 (代)

F A X：0172-35-5093

E-mail：pgforum@aomori-itc.or.jp

U R L：<http://www.aomori-itc.or.jp/pg/>

弘前大学学術情報部社会連携課 産学連携グループ

電 話：0172-39-3911

0172-39-3912

E-mail：sangaku@cc.hirosaki-u.ac.jp

「学術講演会」開催のお知らせ

- 1. 日 時：2013年1月25日（金） 15:00～17:30
- 2. 場 所：弘前大学コラボレーションセンター8階 農学生命科学部会議室
- 3. 講 師：盛岡大学栄養科学部 徳田 元教授
岩手大学農学部 西山賢一教授
- 4. 演 題：（徳田先生）細菌リポタンパク質の生合成、膜局在化、機能
（西山先生）タンパク質膜挿入・膜透過に関する糖脂質酵素（Glycolipozyme）MPIaseの構造と機能
- 5. 主 催：機関研究「RNAから見た生命システムの新視点」、農学生命科学部研究推進委員会

問い合わせ先：弘前大学農学生命科学部 姫野俵太
電 話：0172-32-7278
E-mail: himeno@cc.hirosaki-u.ac.jp

「震災研究交流会～弘前大学のネットワークで震災研究を広げよう～」開催のお知らせ

弘前大学大学院地域社会研究科では、「震災研究交流会」を下記により開催いたします。震災対応や震災研究に興味のある方はどなたでも参加・聴講できますので、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

当日は報告の後に、震災に関する情報・意見交換を行います。

情報をお持ちの方はこの機会にご紹介ください。

- 1. 日 時：2013年1月28日（月） 18:00～
- 2. 場 所：弘前大学創立60周年記念会館コラボ弘大1F コミュニティスペース
- 3. 内 容：司会 片岡 俊一 弘前大学理工学研究科 准教授

挨拶 鎌田雄 弘前市 市民環境部 防災安全課 課長

講演 「弘前市防災マイスター育成講座について」
米澤 朋也 弘前市 市民環境部 防災安全課

「東日本大震災が開く自治体間支援の可能性」
平井 太郎 弘前大学地域社会研究科 准教授

意見・情報交換

- 4. 対 象：一般の方、学生、教職員

問い合わせ先：弘前大学大学院地域社会研究科 教授 檜楨 貢
電 話：0172-39-3938
E-mail: himaki@cc.hirosaki-u.ac.jp



平成24年度文部科学省 産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業
弘前大学シンポジウム「産業界のニーズと課題解決型学習の実践」開催のお知らせ

文部科学省GP「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業」は、地元の企業、経済団体、地域の団体や自治体等と連携し、産業界のニーズに対応した人材育成を行う取組です。弘前大学は、北海道・東北地区の17大学と連携し、共通テーマ「産官学連携による地域・社会の未来を拓く人材の育成」のもと、大学独自のテーマに「地域企業と実践する課題解決型学習による主体的な学び」を掲げ、社会的・職業的に自立し、産業界のニーズに対応した人材育成の取り組みを行っています。

本シンポジウムでは、企業による基調講演と北海道・東北地区連携大学の事例を通して、産業界のニーズに対応した人材育成のあり方について考え、今後の課題を明確にしていきます。また、弘前大学における課題解決型学習（PBL）の普及促進を図ることも目的としています。

1. 日 時：2013年1月30日（水）13：00～15：20

2. 場 所：弘前大学創立50周年記念会館

3. プログラム：12：30～

13：00～13：10

13：10～13：50

13：50～14：00

14：00～15：10

15：10～15：20

18：00～

【受付開始】

開会挨拶 弘前大学長 佐藤 敬

第1部 基調講演

演題「サンスターグループが求める人材像」
サンスターS A社 執行役員 白川 英一氏

【休憩】

第2部 取組事例報告

小樽商科大学

岩手県立大学

山形大学

弘前大学

閉会挨拶 弘前大学理事（教育担当） 中根 明夫

【懇親会】（スクーラム 弘前大学内）

※会費：3,000円

4. 対 象：本学教職員及び学生、国公立大学、一般市民

5. 参加費：無料

6. 主 催：国立大学法人弘前大学人文学部

7. 参加申込：参加を希望される場合は、氏名・所属・電話番号・メールアドレスを記載のうえ、下記担当まで1月25日（金）までに、E-mail等でお申し込みください。

また、懇親会に出席の場合は会費が必要になります。参加を希望される際には、懇親会への出欠についても併せてお知らせくださるようお願いいたします。

※なお、こちらのシンポジウムについてはFDの対象となります。

問い合わせ先：弘前大学人文学部

地域連携人材育成事業事務局（総合教育棟2階）中屋敷

電 話：0172-39-3978

E-mail：gp@cc.hirosaki-u.ac.jp

「留学生の日本語発表会」開催のお知らせ

1. 日 時：2013年1月31日（木）10：20～11：50

2. 会 場：弘前大学総合教育棟2F大会議室

3. 発表予定学生：

- ・インドネシア研究生3名
- ・ガーナ研究生1名
- ・メーン州立大学1名
- ・テネシー大学2名
- ・延辺大学5名
- ・トリアー大学2名
- ・ボルドー第3大学1名
- ・チェンマイ大学1名 計16名



※参加費、事前申し込み不要。どなたでもご参加できます。

※入退室は自由です。

問い合わせ先：弘前大学国際交流センター 小山 宣子
電 話：0172-39-3983

平成24年度文部科学省 産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業
弘前大学フォーラム「課題解決型学習と学生の主体的な学び」開催のお知らせ

文部科学省GP「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業」は、地元の企業、経済団体、地域の団体や自治体等と連携し、産業界のニーズに対応した人材育成を行う取組です。弘前大学は、北海道・東北地区の17大学と連携し、共通テーマ「産官学連携による地域・社会の未来を拓く人材の育成」のもと、大学独自のテーマに「地域企業と実践する課題解決型学習による主体的な学び」を掲げ、社会的・職業的に自立し、産業界のニーズに対応した人材育成の取り組みを行っています。

フォーラムでは、「課題解決型学習を通し『自己』と『地域』の成長を考える」をテーマとし、地域企業の抱える経営課題を素材に行った課題解決型学習（PBL）の成果発表を行います。

1. 日 時：2013年2月6日（水）14：30～17：30

2. 場 所：ベストウェスタンホテルニューシティ弘前 プレミアホール
（青森県弘前市大町1-1-2）

3. テーマ：「課題解決型学習を通し「自己」と「地域」の成長を考える
～大学生のチャレンジ2012～」

4. プログラム：

14：00～

【受付開始】

14：30～14：35

開会挨拶 弘前大学理事（教育担当） 中根 明夫

14：35～17：25

学生による取組成果発表
（学生によるプレゼンテーション）

—協力企業先—

①ブナコ漆器製造株式会社

②ベストウェスタンホテルニューシティ弘前

③企業組合 である・そーれ

- ④株式会社 小林紙工
- ⑤弘前観光コンベンション協会
- ⑥中南地域県民局
- ⑦青森日産自動車株式会社
- ⑧あおり観光デザイン会議
- ⑨弘前マルシェコンソーシアム
- ⑩道の駅ひろさきサンフェスタいしかわ (順不同)

17:25～17:30 閉会挨拶 弘前大学人文学部長 四宮 俊之

18:00～

【懇親会】

(ブロッサムホテル1階 BE・SIDE 会費：3000円)

- 5. 対象：大学・高校、企業関係者、行政関係者、一般市民
- 6. 参加費：無料
- 7. 主催：国立大学法人弘前大学
- 8. 参加申込：参加を希望される場合は、氏名・所属・電話番号・メールアドレスを記載のうえ、下記担当まで1月25日(金)までに、E-mail等でお申し込みください。
また、懇親会に出席の場合は会費が必要になります。参加を希望される際には、懇親会への出欠についても併せてお知らせくださるようお願いいたします。

問い合わせ先：弘前大学人文学部

地域連携人材育成事業事務局（総合教育棟2階）中屋敷

電話：0172-39-3978

E-mail：gp@cc.hirosaki-u.ac.jp

平成24年度教育学部附属教育実践総合センター研究員研究報告会」開催のお知らせ

平成24年度教育学部附属教育実践総合センター研究員研究報告会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

当センターでは、県内外の公立小・中学校並びに大学に勤務されている7名の先生方に当センター研究員として教育実践研究を委嘱し、センター専任教員並びに学部教員による指導・助言のもとで研究を進めていただきました。

7名の研究員の研究分野の内訳は、教科研究4件（国語1，社会科1，保健体育1，英語1），キャリア教育に関する研究1件，学習支援施策に関する研究1件，地域の教育史に関する研究1件となっております。

つきましては、ぜひ多数の皆様にご出席いただき、幅広い観点から御指導・御助言を賜りますようお願い申し上げます。

- 1. 日時：2013年2月9日(土)13:00～16:15 (予定)
- 2. 場所：弘前大学教育学部1階CALL教室

問い合わせ先：弘前大学教育学部附属教育実践総合センター事務室

電話：0172-39-3488

「第6回 弘大病院がん診療市民公開講座」開催のお知らせ

1. 日 時：2013年2月11日（月）13:00～15:30
2. 場 所：弘前文化センター 大ホール
（弘前市下白銀19-4）
3. 内 容：弘前大学医学部附属病院の専門医による最新の抗がん剤治療と先進医療のロボット手術について、市民の皆様にはわかりやすく講演いたします。講演後に質疑応答の時間を設けております。



4. プログラム：演 題1：あたらしいがんのくすりのはなし
～分子標的薬を中心に（60分）
講 師 弘前大学医学部附属病院腫瘍内科教授 佐藤 温
演 題2：前立腺がんのロボット手術『ダヴィンチ』（60分）
講 師 弘前大学医学部附属病院泌尿器科教授 大山 力
質疑応答（20分）
5. 対 象：一般市民（事前申し込みは不要です。）
6. 入場料：無 料
7. 主 催：弘前大学医学部附属病院腫瘍センター

問い合わせ先：弘前大学医学部附属病院腫瘍センター がん診療相談支援室
電 話：0172-39-5174

弘前大学人文学部長 四宮俊之教授 最終講義のお知らせ

弘前大学人文学部を今年3月に退職される、人文学部長 四宮俊之教授の最終講義を下記の日程で行いますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時：2013年2月14日(木) 15:30～17:00
2. 場 所：弘前大学人文学部4階 多目的ホール(参加無料)
3. 題 目：「分かったこと、分からなかったこと ―経営史の教育・研究を通じて―」
※なお、同日17:30から大学会館「スクーラム」にてパーティー
(会費：一般 3,000円、学生 1,500円)を行ないますので、パーティーに御参加いただける方は2月11日(月)までに下記申し込み先に御連絡いただければ幸いです。

問い合わせ・申し込み先：弘前大学人文学部ビジネスマネジメント講座
経営学コース 加藤 恵吉
E-mail: katok@cc.hirosaki-u.ac.jp

弘前大学大学院理工学研究科最終講義のお知らせ

弘前大学大学院理工学研究科では、今年度をもって退職される須藤新一教授による最終講義を下記の要項で開催いたします。皆様のご出席をお待ちしています。

1. 日 時：2013年2月19日（火）15:00～16:00
2. 場 所：弘前大学大学院理工学研究科2号館 2階 11番講義室
3. 講 師：須藤 新一教授
4. 演 題：「須藤と彼の学生たちの冒険」

問い合わせ先：弘前大学大学院理工学研究科 澤田英夫

電 話：0172-39-3947

E-mail：hideosaw@cc.hirosaki-u.ac.jp

「ひろさき産学官連携フォーラム ものづくり産業活性化フォーラム」開催のお知らせ

『ひろさき産学官連携フォーラム』は、弘前地域における産学官の交流・連携を促進し、新商品・新産業の創出により地域産業の発展を図ることを目的としています。

弘前市商工労政課と弘前大学地域共同研究センターが共同で事務局を運営し、企業活動や研究活動の参考になるような講演会・セミナーを定期的で開催し、会員の知見、技術の向上と会員相互のネットワークの構築を図り、調査研究開発を促しています。

この度、「ひろさき産学官連携フォーラム」では、ものづくり産業の最先端の動向、成長戦略のヒントを学ぶ機会としてものづくり産業活性化フォーラムを開催いたします。

皆様方の多数のご参加をお待ちしております。

1. 日 時：2013年2月22日（金）14:00～
2. 場 所：ベストウェスタンホテルニューシティ弘前 3階「エメラルドの間」
3. 内 容：14:05～ <基調講演>
「これからのものづくり」
日刊工業新聞社 編集局長 竹本 祐介 氏
(モノづくり日本会議実行委員会委員長)
15:45～ <活動報告>
「弘前地域におけるポテンシャルについて」
弘前市ものづくりコーディネーター 箭内 武 氏
16:15～ <国のものづくり中小企業等への支援施策の紹介>
東北経済産業局地域経済部産業技術課
17:00～ <交流会> (会費：3,000円)
名刺交換の機会としてご活用ください。

※会費は当日会場にて申し受けます。

※講演会のみ参加は無料となっております（事前登録制）

5. 対 象：企業、大学・研究機関、支援機関、行政ほか 100名程度
6. 詳 細：<http://www.cjr.hirosaki-u.ac.jp/hirosaki/2013/01/07/monodukuri2013/>
※上記URLより申込用紙をダウンロードの上、2月15日（金）までにお申し込みください。

問い合わせ先: ひろさき産学官連携フォーラム事務局

弘前市商工労政課仕事おこし・雇用支援室 (担当: 今)

電 話 : 0 1 7 2 - 3 2 - 8 1 0 6

F A X : 0 1 7 2 - 3 5 - 1 1 0 5

E-mail : tak2-kon@city.hirosaki.lg.jp

弘前大学地域共同研究センター (担当: 神山)

電 話 : 0 1 7 2 - 3 9 - 3 9 9 0

F A X : 0 1 7 2 - 3 6 - 2 1 0 5

E-mail : hiro-cjr@cc.hirosaki-u.ac.jp

弘前大学農学生命科学部最終講義のお知らせ (再掲)

弘前大学農学生命科学部では、今年度をもって退職される園芸農学科 福地博先生、地域環境工学科 高橋照夫先生、角野三好先生の最終講義を下記により行いますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時 : 2 0 1 3 年 2 月 2 1 日 (木) 1 5 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0

2. 場 所 : 弘前大学農学生命科学部 4 0 3 講義室

※なお、当日 1 7 : 3 0 から大学会館「スクーラム」にて歓送会 (会費 5, 0 0 0 円) を行いますので、出席ご希望の方は 1 月 3 1 日 (木) までに下記申し込み先へご連絡ください。

問い合わせ・申し込み先: 弘前大学農学生命科学部地域環境工学科 加藤 幸

電 話 : 0 1 7 2 - 3 9 - 3 8 6 9

E-mail : kato@cc.hirosaki-u.ac.jp

学 内 掲 示 板

学長オフィスアワー中止のお知らせ

学長と本学の学生・教職員が直接対話する機会を設けるため、学長オフィスアワー毎月第 1 金曜日及び第 3 木曜日に実施しておりますが、2 月 1 日 (金) は中止となりましたのでお知らせいたします。

問い合わせ先: 弘前大学総務部総務課 (秘書室) 内線 3 0 0 4

URL : <http://www.hirosaki-u.ac.jp/president/officehour.html>

弘前大学出版会から出版のための企画募集

弘前大学出版会から著書の出版を希望される方は弘前大学出版会にご相談ください。出版企画提案書の書式を添付ファイルでお送りいたしますので、ご記入の上、ご返送ください。詳細についてはご連絡いただいた折に、ご説明いたします。

問い合わせ先: 弘前大学出版会 (附属図書館内)

電 話 : 0 1 7 2 - 3 9 - 3 1 6 8

F A X : 0 1 7 2 - 3 9 - 3 1 7 1

E-mail : hupress@cc.hirosaki-u.ac.jp

国立大学協会情報誌「JANU」「JANU別冊」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「JANU」「JANU別冊」を作成しています。

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/infomation.html>

第25号・第23号・第22号において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から) 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日(毎月1日と16日の2回)の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当: 総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail: jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp Fax: 39-3498、内線: 3012